

## 基準適合確認書（表）

## 建築物・工作物

項 目		適合確認欄												
配置		道路等公共施設に面する壁面等を後退し、修景や植栽等のための空間を確保したか？ 壁面後退最低距離：_____m												
		該当なし（既存建築物の改修等）												
高さ		背後の自然景観や周辺のまち並み景観を阻害しない高さとしたか？ 高さ：_____m												
		該当なし（既存建築物の改修等）												
形態		背後の自然景観や周辺のまち並み景観と調和し、統一感や連続性を高める形態であるか？												
		該当なし（既存建築物の改修等）												
壁面 デザイン		周辺のまち並み景観と調和したデザインであるか？ 単調な壁面となっていないか？												
		該当なし（既存建築物の改修等）												
外 観	色彩	<p>外観の色彩はマンセル値の基準の範囲内か？ 外観の基調色（マンセル値）：_____</p> <p>&lt;景観計画の色彩基準&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>色相</th> <th>明度</th> <th>彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0R ~ 10R</td> <td rowspan="4">3.0 以上</td> <td>4.0 以下</td> </tr> <tr> <td>0YR ~ 10YR</td> <td>6.0 以下</td> </tr> <tr> <td>0Y ~ 5 Y</td> <td>4.0 以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>2.0 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>背景の自然景観や周辺のまち並み景観との調和に努めたか？ 住宅地においては彩度を抑える等の配慮をしたか？ 色数は5色以内であるか？ 使用する色数：_____</p> <p>アクセントカラーは低層部で使用したか？ アクセントカラーは見付面積の1/5以内か？</p> <p>適用除外 木材、土壁、ガラス等の素材本来の色彩 地域特性を表すもの 用途構造上、基準にそぐわないもの</p>	色相	明度	彩度	0R ~ 10R	3.0 以上	4.0 以下	0YR ~ 10YR	6.0 以下	0Y ~ 5 Y	4.0 以下	上記以外	2.0 以下
		色相	明度	彩度										
0R ~ 10R	3.0 以上	4.0 以下												
0YR ~ 10YR		6.0 以下												
0Y ~ 5 Y		4.0 以下												
上記以外		2.0 以下												
付帯設備		屋上設備は外部から見えにくい場所に設置または目隠し等をしたか？ 屋上設備等（ _____ ）												
		該当なし												
		外壁の設備や配管、屋外階段や立体駐車施設等は、建築物と一体的な外観としたか？ 外壁設備等（ _____ ）												
		該当なし												

## 基準適合確認書（裏）

項 目		適合確認欄
外 構	付 帯 施 設  駐 車 場	駐車場や駐輪場、電気室や機械室、ごみ置き場等は、道路等から出来る限り見えにくい配置、または、緑化や修景による目隠しに努めたか？ 付帯施設等〔 〕
		該当なし
	門 柱 ・ 門 扉	建築物本体や周辺のまち並み景観と調和するよう形態や色彩を工夫し、圧迫感のないものとしたか？ 外柵や塀等〔 〕
		該当なし
	植 栽	敷地内の既存樹木は保全に努めたか？ 周辺植生に合わせたか？ 敷地内の緑化や花による修景に努めたか？
		該当なし

### 開発行為

項 目	適合確認
現状地形の維持	できる限り現状の地形を生かし、地形改変が最小限になることに配慮した造成をしたか？
法 面	長大な法面が生じないように努め、周辺に圧迫感を与えないようにしたか？ できる限り緑化が可能なよう配とし、周囲の植生と調和した緑化を行ったか？
	該当なし
擁 壁	長大な擁壁が生じないように努め、周辺に圧迫感を与えないようにしたか？ できる限り周辺の自然となじむよう配慮し、自然素材の使用や緑化などを行ったか？
	該当なし

### 配慮した点や工夫した内容

建築物等の配置	
建築物等の外観 (高さ・形態・色彩 等)	
建築物等の外構 (付帯施設・外柵・植栽 等)	
開発行為 (地形維持・法面・擁壁 等)	